

学校給食と地域農業の関わりを問う

津山誠心会議 田口慎一郎



質問↓今後2つの給食センターが揃った場合、これらが教育・農業振興・地域活性化へと大きく関わりあっていることがまちづくりにつながることを考える。今年度策定された生産者・

Aなど農商工業者の連携した農業振興策は学校給食とどう関わっていく考えか。

答弁↓食を通して、若い世代から地元志向を高められるような計画にし、定住促進や更には雇用の拡大につなげていきたい。2つの給食センターの稼働が生産者との契約栽培から始まり、加工・流通・消費へと経済が循環する津山独自の仕組みで農・商・工連携のビジネスモデルになるよう創意工夫していく。契約栽培の拡大は生産者には安定した販路・給食など、商工業者には安全安心な農産物の確保となる。更に農地の集積が図られることを見込む。

水道料金の値上げが懸念されるがどうか

新政クラブ 森西順次



質問↓水道料金の値上げが懸念されるが見解は。

答弁↓平成28年度以降、経営状態が厳しくなる予測だが、引き続き徹底した経営の合理化を行い、できる限り

現行の水道料金を維持したい。

質問↓小田中浄水場の更新事業に必要な財源は。今後の予定はどうなっているのか。

答弁↓小田中浄水場の更新総事業費32億円の財源内訳は、現段階で起債12億8千万円、自己資金19億2千万円を予定。設計・施工を一括方式にし、現在、公募型プロポーザル方式で事業者を募集している。9月に有識者による事業者選定委員会の審査を経て、11月に事業者を決定し、その後契約金額の交渉を行い、12月下旬に契約を締結予定である。

総合卸売市場の「破産申立て」について

日本共産党津山市議団 末永弘之



質問↓なぜ市長名で破産申立てをしたのか。7,500万円の滞納税金は回収できるのか。

答弁↓多額の税債権があり、滞納が長引かないように措置を講じた。市税の回収には、組合において可能な資産の回収

が必要であり、今後の手続きに委ねる部分が多い。

質問↓銀行の担保物件などが売れるとしても、税金が優先してとれるか。

答弁↓銀行の担保が優先される。

質問↓津山市議会議員27人と県議会議員3人で税の納入率は100%か。

答弁↓範囲を特定しての答弁は、誰か想定しやすい問題点があり、答弁は差し控えた。

質問↓守秘義務ということになれば、議会の自助努力を議長室に求める。

答弁↓申し入れについては、全国議長会などの相談も含めて検討する。

し尿処理業者が不適正な収集か

新風会 森岡和雄



質問↓①10月に長崎県佐世保市である第10回全国和牛能力共進会への取り組みは。②し尿処理業者の不適正な収集(水増し・架空請求)の実態

についての内部告発があるが見解は。

答弁↓①津山農協管内で共進会候補11頭のうち、市から9頭が選抜。市としては農協や県などの関係機関で構成されている津山地区出品対策協議会を中心に、巡回指導や出品者への協力などできる限りの支援をしたい。

②不適正が事実であれば誠に遺憾。許可権者として重く受け止めなければならない。し尿の収集処理は、本来市が責任を負うべき事業であることを肝に銘じ、許可権者の責任を果たしたいと強く思う。調査の結果、不適正な事実が判明した場合は、厳正に対応する。

◎ 政治家に対し、寄付を出すように勧誘や要求することは禁じられています。